#### 丸井グループがめざす姿

# 共創ミライの実現に向けて

私たちが社会の変化に大きな影響を受けるように、

私たちの変化が世の中を変える力につながるのではないかと考えています。

時代がモノからココロの豊かさへと変化する中、

私たちは経営理念を胸に「マルイミライ」をめざし、

新しい時代やお客さまの期待に応えるグループへと進化し続けます。

### 社是

よい品をお安く便利に、 どこよりも親切に

# 社訓

すべて汝がことなれ

### 経営理念の策定

お客さまのお役に立つために 進化しつづける 人の成長=企業の成長

■(株)エムアンドシーシステムが

ISO27001認証を取得

ニーズマーケティング部を新設

■レジ袋の削減に取組む「みんなが

MYバッグ持参キャンペーン」を

づくりを開始

スタート

# マルイミライの基盤づくり

グループ横断的な取組みをベースにした 風土づくり「ひとつのマルイグループ」

### 「お客さま」が抱える課題の解決

新しい時代に向けて変わり始めた お客さまの価値観を理解し

### 「社会」が抱える課題の解決

本業そのものをもう一度見直し 本業を通じて社会の問題を解決する可能性を見つけ 革新していく

## マルイミライの基盤づくり

#### 2005年~2007年

- 社長に青井浩が就任 中期経営計画を発表
- ■環境対策室が発足
- 持株会社へ移行 従業員全員が(株)丸井グループ へ所属
- 経営理念を策定
- CSR 推進部が発足
- グループ行動規範を策定

#### 2008年~2009年

- ■環境方針を策定 環境中期計画目標を設定
- お客さま参加型の店づくり・モノ ■グループ従業員の有給休暇取得 を推進する「ワークライフバランス デー」を導入
  - ■障がい者の雇用促進と職域開 発のため1992年に設立された (株) マルイキットセンターが「聴 覚障がい者の職域開発」の取組 みで厚生労働大臣賞を受賞
  - ■「カーボンフットプリント制度の 実用化・普及推進研究会」に アパレル分野では唯一の企業と して参加

- ■サービス介助研修を開始
- ■お客さまと共に開発した「ラク チンきれいパンプス」の販売を
- ■育児休職中で復職を希望する 従業員を対象に「育児ママの コミュニケーション広場」を開催
- ■日本ブラインドサッカー協会ご 協力のもと、身体にハンディのあ る方にも楽しんでいただく「お買 い物体験イベント」を開催

### マルイミライの革新と進化

#### 2010年~2011年

- ■「衣料品の下取り」を開始
- 繊維製品リサイクル・モデル 事業開始「FUKU-FUKUプロジェ クト」に参画
- ■「テーブルフォーツー」に参画し、 社員レストランを通じ1食20円を 途上国へ寄付
- 天皇皇后両陛下が「障がい者调 間」にちなみ、(株)マルイキット センター行幸啓
- 産業医、保険師が常勤する「健康 管理室」を開設

### ASEAN諸国行政官が(株)マルイ

- キットセンターを視察 ト」を開始 ■「中野マルイ」で生物多様性の取
- 組みを開始 ■東日本大震災の被災地支援と
- して、リユース衣料の現地無料 提供イベントを開始
- ■株主優待制度を新設
- ■「パワーオブファッションプロジ<sub>ェ</sub> クト」を開始

#### 2012年~2014年—

- ■「三方よしの社会貢献プロジェク
- 厚牛労働大臣より「くるみんマー クェ認定
- ■東北復興に向けて、現地商店街 でのリユース衣料販売を支援
- ■「婦人靴の下取り」の実験開始
- ■「博多マルイ」開設にあたり「お客 さま企画会議」を開始
- ■「健康管理室」を「健康推進部」 として独立させ、従業員の心身の 健康増進の取組みを強化

#### 2015年 -

- ■丸井グループがすべきことを 全員参加型で考える「マルイミラ イプロジェクト」を始動
- 初の統合レポート「共創経営 レポート」を発行
- プライベートブランド製品の「CSR 調達」の取組みに着手
- サービス介助研修対象者の範囲 を拡大

12 13